

野外炊事実施の流れ

01

使用物品の準備をします

- ・活動プログラム集記載の団体の準備物を確認し、活動場所に持ち込むことができますようにします。
- ・参加者へ服装と持ち物の指示し、準備を整えるようにします。



02

売店に行きます

- ・食材を受け取りたい旨を伝えます。
→売店スタッフとともに食材受渡場所へ移動し、食材を受け取ります。
- ・検食用の袋を受け取ります。
- ・薪の使用束数報告用の様式を受け取ります。



03

活動場所へ集合・整列します

- ・確定版の活動行程表に集合場所が記載されているので、開始時刻までに活動場所へ集合します。
- ・荷物は使用できるテーブルに置きます。
- ・活動プログラム集記載の個人の準備物のみを身に付けた状態で、自然の家の職員に指定された場所に整列します。



04

自然の家職員の説明を受けます

- ・自然の家職員より、以下についての説明を受けます。
 - ◆場所について（倉庫、薪小屋、残炭置き場、など）
 - ◆準備について（使用する物品や薪の受け取りなど）
 - ◆片付けについて（点検、残炭の片付け方など）
 - ◆安全について（服装、装備など）
- ※調理方法については、事前学習の内容を職員に伝えてください。内容に応じて職員が補足します。



05

調理道具、食器、薪を受け取ります

- ・所定の場所より、調理道具や食器、薪を受け取ります。



06

片付け方について、職員と確認 します（代表者のみ）

- ・点検の際の指導者の動きについて、職員から説明を受けます。
- ・水道とかまどの片付け方について、職員から説明を受けます。



07

調理・食事・洗い物を行います

- ・指導者の指導のもと、活動を行います。
- ※自然の家職員は立ち会いません。



08

食器・調理道具を点検します

- ・ホームページ掲載の「食器・調理道具の点検方法（指導者用）」に則り、点検を行います。
- ・点検の際は、指導者が必ず野外炊事倉庫内にいて、食器返却の補助を行うようにしてください。



09

かまど・水道を点検します

- ・ホームページ掲載の「かまど・水道の片付け方」に則り、指導者が点検してください。
- ・食器・調理道具の点検が終わり次第、職員が確認します。



10

売店・ゴミ置き場に行きます

- ・売店で、検食用の袋と薪の使用束数を報告する様式を提出します。
- ・ゴミ捨て場にゴミを捨てます。生ごみは必ず指定のポリバケツの中に捨ててください。
- ※当施設のゴミ置き場にゴミを捨てる場合は、事前に西郷村指定のゴミ袋を購入ください。



安全上の留意点

- ・火を扱うので、長袖長ズボン、帽子、軍手を着用して実施します。
- ・軍手は純綿や混紡の物を使用します（ゴムが付いている物や、ゴム製の作業用手袋などは適しません）。
- ・野外炊事場は坂が多く、木の根も多く露出しています。活動中は走ることがないようにします。